

第2回 恋野小学校学校再編準備委員会 議事録

日時 令和8年6月23日 19:00～21:00

場所 恋野地区公民館

出席委員：西田委員長、前田副委員長、榊（梨）委員、澤村（優）委員、山本委員、三輪委員、
外山（千）委員、田中委員、榊（芳）委員、中山委員、外山（葉）委員、赤坂委員、
上田委員、新田委員、奈良委員、澤村（紀）委員、北川委員、井田委員、土田委員

欠席委員：尾岡委員

教育委員会：今田教育長、田中教育委員、藪下教育委員、中下教育委員、岡教育部長、阪口参事、
葛原恋野地区公民館長、家田学校再編推進室長、棚田学校再編推進室長補佐、南指導主
事、東学校再編推進室主任、今山学校再編推進室主任

会長挨拶後、委員長により進行。

1 前回委員会の振り返り（資料 2P～3P）

事務局よりこの準備委員会で審議している内容を保護者や地域住民へ周知する学校再編だよりの
内容と周知方法について説明

委員からの質問等は特になし

2 教育課程について（資料 4P）

事務局より5月28日に開催された会議において、隅田・恋野小学校で役割分担を決定し、夏休み期
間等を活用して、計画的に準備を進めてもらうこと、7月22日に両小学校の合同職員会議を予定して
いることを報告（資料なし）

委員からの質問等は特になし

3 児童ケアについて（資料 5P～6P）

（1）児童のメンタルケア（2）学校間交流について事務局より報告（資料 5P～6P）

委員からの質問等は特になし

4 学校施設について

恋野小学校跡地活用について事務局より説明（資料 7P）

議題「②跡地活用に特化した委員会」について、設立が了承される。

委員からの質問等は以下のとおり。

	議 事
委員長	委員から跡地活用について意見を聞くのはどの段階でいつですか。
事務局	前回の委員会の際に、この跡地活用に関して、委員から意見があれば次回委員会で

	発言いただきたいということがありましたので、何かお考えいただいたことがありましたら、この場で発言いただきたいと考えています。
委員	具体的にこういう施設にしてくれとかいう考えは浮かばないんですけど、一般的には小学校というのは地域のコミュニティの核という形にはなると思います。私はできたらそういう場をなくさないでいただきたい。もちろん小学校としての機能がなくなると思いますが、それに代わるものとして活用できたらいいんじゃないかと考えます。
委員長	皆さんも私もそうですけど準備不足かなと思う。跡地利用は先のこと。まずこの準備委員会で統合の準備を進めて、もうちょっと後の段階で意見聞いてもらうようお願いできないかと思うんですけど、どうですか。
副委員長	先に統合の話を進めてからの方がいいのかなと思う。
委員	バスの転回がここにすると決定のような感じで文言がありますけれども、バスではとても狭いイメージ。今でもタクシーが小学校に入るときも、降りる際に結構混み合う。時間帯が限られるとはいえ、結構危ないかなと思うんです。そこには必ず入るという決定は絶対ですか。バスの大きさも決まっていますか。展開する必要が絶対あるのかどうかをお願いします。
事務局	スクールバスの運行は中型バスを想定させていただいています。 転回についてですが、回らせていただくルート上、どこかしらで転回が必要になってきます。バスの転回の場所というのがなかなか周辺で見当たらないこともあり、バス事業者に恋野小学校内で転回が可能か、実際にバスで中に入らせていただいて確認した上で、転回場所として候補に挙げさせていただいているところになります。
委員長	前提として、グラウンドの南側の門を開けてまっすぐ入ってくる条件やったら大丈夫と思うんですけど、入るときに校門のところに回ったら狭いし、危ないですね。 できたら反対側に抜けられるように、南側の門のきつい段差をしっかりと直していただいて、通路を作ったら行けると思う。 そういう条件はないんですか。今のままで転回の予定ですか。
委員	昨年度、実際にバスが校内に入ってきました。 中型という説明で皆さんが想像する中型はいかがなものでしょうか。マイクロバス程度と思われますか。中型といえど観光バス、隅田小学校とかスクールバスが通ってるのをご存じですか。ほんまに変わらない大きさです。 坂を降りてきて、西門ならギリギリ。運転手によるんじゃないかと思うし、桜の木の枝を切らないとあたるかなと思っています。委員長の言ってくれた体育館の横はさすがにきついですし、幅はちょっと無理です。大きい家庭用の車で、あの門を入るとしたらちょっと無理やし、無理に入ろうと思ったら、登り切った角のフェンスを1個とらないといけないかなという話に立ち会っています。 転回は当時西の校門から入って、回って出ていく形かなと思う。
委員長	さっきと同じような意見になるが、跡地利用するにしても、あそこへ車がいっぱい入ってくるといえることになれば、形状変更を伴って考えないと無理なんですよ。

	その前にスクールバスは動くわけですから。最低でも西の入口を広げるとか、何か方法取らないと危ないですよ。それがあつての跡地活用と思うんです。
委員	恋野小学校に子供が通っている保護者としての意見ですけど、ほぼ車送迎に恋野小学校はなっていて、歩く子供が実際少なくなってる。学童の子も多いので。車で迎えに行くと雨の運動場は基本どろどろになる。中では先生たちがコーンで管理して、開けたり閉めたりしてくださってるんですけど、どろどろになる運動場の中に子供たちが入ったら、毎回どろどろになります。軽自動車の場合は、スムーズに入れるんですけど、大きな車になってくると、坂を降りるところから混み合います。1台来たなと思ったら待たなきゃならない状態の中、中型はやっぱ難しいかなと思う。 全部跡地活用にも関わってくるが、先にバスやとは思いうんです。だからバスをどうするかを考えた上で、跡地活用を考えるべき。 バスで使う部分の話ですけど、本当に不便です。本来は学校に車乗り入れないものだったと思うんですけど、今は当たり前前に車を乗り入れてる。なかなか無理があるなとは思っていて、申し訳ないなと思いながら乗り入れさせてもらってるので、そこにバスは難しいのが正直なところ。簡単にバス入れますは受け入れづらいかなっていうのが正直な意見です。
委員長	先ほども言いましたけども、この意見を聞くのは次回に持ち越していただいて、跡地活用をどうするかを皆さんに意見考えてもらう。教育委員会には、1つはマイクロバスよりも大きいと思うんで、本当に入れるのか。それやったら統合すると同時にグラウンドの門開けて、中にアスファルトを引くとかいう方法を取らんと、雨の日に子供が待っているとこが、じゅくじゅくで待ってられへんということになると思う。そこまで考えてもらわんと、あそこで転回するのは難しいん違うんかなと思います。 ここで皆さんにお願いしたいのは、これだけの人数で跡地活用について、意見は聞かせてもらいますけども、それを検討する会は一旦学校が統合されてからも続きますんで、その検討する委員会を作るっていうことを承認いただきたい。人選はこの会終わるまででええかなと思うんですけど、どうですか。跡地利用の委員会を作るということを承認いただけますか。 それではこの会が終わるまでに跡地利用の委員会を作るということです。 次の会までに跡地利用の意見をまとめて来ていただくということで、その意見をもとに委員会が前へ進めていくことにしたいと思いますんで、よろしくお願いします。

5 通学安全対策（1）スクールバスの運行ルート（恋野ルート）について

事務局より説明（資料 9P～13P）

議題「ルートと便数：行き1便、帰り3便」について、了承される。

議題「停留所6か所」について、了承される。

議題「上田東の帰りの停留所を西へ90m移設」について、了承される。

議題「デマンドタクシー上田停留所の追加」について、事務局と上田区、上田区保護者に一任することです承される。

追加議題「中道東の停留所の変更」について、事務局と中道区、中道区保護者に一任することです承される。

委員からの質問等は以下のとおり。

	議 事
委員	中道東の停留所について、現在の中道の住民の場所が、現状は4軒しかないんですけど、皆大体西の方に住んでるので、全体的にこのバス停の中道東だと遠い。バス停の場所としては安全面も準備することが同じなのであれば、東じゃなくて、人数を優先して西にする。まだ原則という形で今は決めていただいているバス停やと思うので。人数の加減によって毎年多分場所はちょっとずつ変わったりとかせず、最初に決めなくちゃいけないのであれば、今4軒しかないんですけど、小学生が東にはゼロ。西に大勢いる中、みんなこっちに行かなあかんというのは中道の中でもちょっとという話があって、上田と同じような感じだと思うんですけど、中道のバス停を希望します。
委員	中道東が雨降ったらどうしようもないし。今のデマンドタクシーが停まってる中道にしたって欲しいんです。雨が降ったら東はどうしようもないから、ふきっさらしになるからね。家もないし、軒下に隠れようと思ったら、よその家に入っていかなあかんから。ところが、中道のところはちょっと軒下もあるので。 横断歩道無いんやったら、つけてあげたらいいだけのことじゃないですか。それで話をしたって欲しい。無理して遠いところまでいかせて不安な親を抱えるよりは、安心できるようにしてあげて欲しい。再考をお願いします。
委員	上田地区に住んでるんですけども、上田地区を増やしていただいたように、中道も、今は西に多いということなんですけど、将来的には東に住む子もいると思うので、移動するよりかは停留所を増やす方が、例えばその年度に使わないのであればスルーすることは可能やと思うんです。停留所がなかったら、そこに停まることはできないけど、スルーして、利用者がおらんとはその年は停留場あるけども止まらないっていう方向に考えていただけたらと思います。
委員長	この中道と上田の件は教育委員会と地区とで、揉んでもらうということで一任することよろしいですか。それでは、その方向でお願いします。

6 通学安全対策（2）通学路の安全対策について

事務局より説明（資料14P～19P）

議題「各停留所における安全対策」については、恋野区集会所への横断歩道や防犯灯の設置も含めて検討のうえ、提案通り進めることについて了承される。

委員からの質問等は以下のとおり。

	議 事
委員	恋野の意見がすべて吸い上げられているかどうかはわからない部分があるので、恋野はしなくてもよいとするのはどうなんですかねって気になります。恋野からのこうしてほしいという意見は全く出てないんですか。
事務局	アンケートでいただいた意見につきましては、上田と中道の部分についてのみになっています。
委員長	恋野の停留所 5 番は、旧の集会所のあたりですか
事務局	福王寺下の旧の集会所に入っていくところの四叉路になります。
委員長	この対策見たら警察に関係のない対策ばかりなんで、横断歩道といった対策に踏み込んでいかないと危ないかもしれませんよ。県道は以前 40 キロやったんやけど、今 50 キロ規制になってるんです。横断歩道なかったらかなり危ないと思う。じっくり検討していただいて、横断歩道のいるところは区長絡めて警察へお願いに行つて、横断歩道をつけていただくというようなことをやらないと。 それから旗を立てるって、正直、旗なんて半年であかんのですよ。台風来たら飛んでしまいますよ。恋野の道路に看板いっぱいつけました。スピード落とせとか、今なんか派手な良い看板あるんでね。あれは確かにききます。カーブでセンターラインないところはちょっと細めのところでもセンターライン入れてもらいました。それによって内側に切り込んでくる車が少なくなります。 実際に車で通って、ほんで歩いて、停留所の付近じっくり見ていただいて、やって欲しいと思います。旗は 1 年経ったらボロボロ。普通半年ですよ。よく検討して欲しいと思います。
委員	この停留所の近くの安全対策というか、危険な場所ないかなということと一緒にいかしてもらったんです。その時に帰りの時間とか暗くなってくることもあるかなということで、街灯も検討するというような話も出とったと思うんですけども、その辺りはどうなったんかなと思ってお聞かせ願いたいと思いました。交通安全だけじゃなくて防犯的な部分も必要かなという話になったかと思ひまして。
事務局	今おっしゃられたみたいに街灯っていう話がありました。道路についている街灯には、道路灯、防犯灯いろいろあります。 提案しているところにはないですが、ご意見としてももちろんいただいているのは承知してますので、もうちょっと検討を進めたいと思います。
委員長	防犯灯やったら区長に言うたら何とかなります。道路の街灯であれば別ですけども、その辺も検討して欲しいと思う。
委員	孫が恋野小学校に行っています。先ほど恋野のバス停の件でおっしゃってくれてたんですけども、現在、集団登校する 4 名の集合場所がこのバス停の場所になっていますので、多分それで皆さん何もおっしゃらないんだと思っています。

7 地域連携について

事務局より児童の見守りについて、今後、PTA や地域の会議などで関係者と情報共有を諮ること、

明日開催の隅田中学校区青少年健全育成会の総会で見守りの協力依頼を行うことを報告（資料なし）
委員からの質問等は以下のとおり。

	議 事
委員長	地域連携というのは、恋野地区の地域連携ですか隅田との地域連携ですか。
事務局	新しい学校が開校していきますので、そこでの地域の皆さんとの連携ということになります。
委員長	例えば、恋野だといっぱいやってますよ。アイガモやったり、あじさい祭りの花摘みやったり、それと老人が行くのは運動会。これはほんまに参加させていただいています。 だから子供に来てもらう地域連携もあるし、それから見守り。見守りは特にそのバス停付近かなと思うんですけども、また地域の方に発信していけるような資料を作ってください、バスが運行されるときには事前に周知して欲しいと思います。

8 校名校歌（１）学校名・校歌・校章について

事務局の説明前に、「新しい校名・校歌を使うこと」、「現在の「隅田小学校」、「恋野小学校」は使えないが、「隅田恋野小学校」は可能であること」を前提に、委員一人一人意見を述べていただいた。その後、①新しい校名とすることについては、「新しい校名をつくる」、「隅田、恋野だけの名前は使わない」ことで了承される。

委員からの意見等は以下のとおり。

	議 事
委員	私の考えは、前回ある委員さんがおっしゃったように、スムーズにいったほうが素直にいけるんじゃないかなと思うんです。 人数からいって、隅田が多いし、校名変えたとして、隅田の子らが「お母さんなんで、学校の名前変わったん」と聞かれたら、恋野の子が来たからと。 私はそう思うんですけど、私も恋野のOBですんで、恋野の名前を残していただきたいんですけども、やっぱりこれ人数からいって無理なんじゃないかなと思います。 もし、逆に隅田がこちらに来て恋野の名前変える言うたら、みんな反対するんじゃないかな。橋本中学校は3校合併して中央中学校と変えてますわね。だけど、今回の場合は、私は人数的に難しいんじゃないかなと思います。 だけど、やっぱり子供ファーストで子供たちがどうか考えるかで大分変わってくるんじゃないですか。子供たちの意見も聞いたしかええんじゃないかな。大人の意見でするよりも。
委員長	もちろん子供が一番重要ですけども、これから10年後、20年後、30年後続いていくんです。例えば今橋本市は昭和30年やったかな。橋本市政始まって。ところが市制20周年記念なんです。橋本市の名前のまんまですけど高野口町と合併して、そっから始まってますよ。だから平成18年から始まって20周年なんです。

	せっかく隅田と恋野合併してね、新しい学校作るんやから、全員が納得するんやったら、隅田でも恋野でも、逆に恋野でもいいと思う。そんなん人数なんか関係ないと思うんです。 恋野地域と隅田地域と一緒に学校新しいのを作るということが重要ではないかなと。先に意見言いました。
委員	私はフレッシュな感じでしたほうがいいと思います。だらだらやってても、子供たちもかわいそうなんで。やっぱりここは心機一転して、新しい校名なりつけてやったほうがいいんじゃないかなというのが意見です。
委員	私もせっかく新しい学校を作ろうと言うてるんやから、建物は予算の関係で建てられへんのやったら、未来に向けてみんなが進んでいこうということで、スタートラインで新しい校名、校歌、校章のような形で始まっていってくると、みんなが前向いていけるん違うかなと思っています。
委員	私も校名を新しくして欲しい、校歌も新しくして欲しいと思っています。 やっぱり新しい名前でスタートするというその意識も新しく変えて、やっていく気持ちに子供たちをさせてあげたいし、我々も同時に新しい気持ちでこの新しい学校の校区で、取り組んでいこうという気持ちにしてもらいたいために、やっぱり名前は新しくした方がいいなと思います。 この21ページの中で、現在の校名でいいというご意見の中に、校名より子供のための再編であって、内容が大切だと、これは当たり前のことだと思っているので、その通りだと思います。 子供たちのための再編をしていくんですけど、そのためにも校名も新しくする方がいいなと思いますし、費用の発生ということも意見としてあるんですけど、さっき委員長おっしゃったように、何十年続いていくんやから、このいつときのために幾らか使ったとしても、そのコストで言うたら、何十年使うっていうことで言うたら、そのいつときにかかるお金は安いとは言いませんけど、長いこと使うという意味で言うたら安くなるんじゃないかと思います。
委員	私もやっぱり新しい校名、校歌、校章という形で進めていただけたらと思います。 恋野と隅田との再編統合が1個めですよね。次もう迫ってますよね。事務局はもうすごく忙しくて、次の準備もあることを聞いてるんで、慎重に進めていかないと、恋野と隅田とで名前が前のままやったとかそんなんになってきたら、他のところも、あそこであんなだったからという形になってくる。やっぱり新しい学校スタートということなんで、新しい校名、校歌、校章に賛成いたします。
委員	隅田小学校の人たちには隅田という名前が、恋野小学校の関係者には恋野という名前が今までずっとそれで来たわけですから、愛着があると思うんです。 ところが、今度2つが一緒になるということで、どちらを取るかというわけにいかないと思うんですね。そういう意味では、新しいスタートという意味で新しい校名、校歌にした方が望ましいと思います。
委員	一般的に言うとなんか新しい校名になるのかな。どっちかを取るとしこりが残ったりしや

	すい部分もあるし、吸収じゃないですよという、対等で一緒になるんですよという形のことを考えると、例えば募集をして、名前を考える方がいいんじゃないかなというふうに考えます。 校歌とかは、基本になるようなフレーズ、ワードとかを出してもらって、それを専門家に投げかけて、考えてもらいたいのはどうかなと思います。校章は校名が決まってから考えるべきものだと思います。
委員	今、何名かの方が隅田小学校へ行っていらっしゃると聞いてるんですけども、その子供が隅田小学校の校歌に何かすごい違和感を持ってるとか、歌えるかとか、そんなことがあるのか聞かしてもらいたい。 一番最初に区長会長が、市長に合併については反対ですよと申し入れさせてもらって、いろんな条件の中で、現在になっとるんですけども、そんなこと思ったら、隅田小学校には隅田小学校の、当初に合併された何校かあって、そこには重い歴史がぐっと凝縮されたことが校歌の中に入っているような気がします。だから隅田も恋野も、隅田八幡宮で1つになっとるというかこの領域についてはね、同じようなところだと思いますから隅田には隅田の歴史をぐっと入れてあるし、恋野にも、紫雲たなびく七霞かな、地域のことをうたっていると思いますので、子供が違和感持っていないのであれば、校歌だけでもそのまま踏襲して、校名とかについてはまたそのあと考えていただくというようなことも、いいんじゃないかなと思います。
副委員長	保護者の意見としては今のままでもええん違うかなというのは聞いてるんですけども、これ本当に間を取らなアカンところだと思うんです。僕が始め思ってたのが、この準備委員会始まる前に、この新しい学校名としてはもう決定事項ですよというふうに進んでるものと思ってたんですけども、どっちの名前つけようってところから始まったんで、次回からなんですけど、そこは橋本市で嫌なとこ持ってもらわなアカンですけども、学校名を変えますというところから始めていただいたほうが前に進んでいくのかと思います。 僕も隅田小学校卒業で子供が恋野小学校で、どっちの思い出もあります。 それこそ真ん中を取って新しくしていくのであれば学校名変えて、校歌変えて、いっていただきたいと思っています。
委員	私の意見としては、新しい学校名にするべきだと考えています。 理由としては、今回いただいた資料の中のアンケートの回収状況の恋野小と隅田小の比較。回答率を見たり、あと意見についてですね、その他いろいろ資料にあるところから、場所は隅田小学校に決まっている分、恋野小学校の方がこの再編統合に対して意識が高いと私は思っています。なので、学校名は変わるんだよというところで、隅田小の地区の方にも、新しい学校について真摯にというか真剣に自分事として考えていただきたいと思いますので、新しい学校名の方がいいと思います。
委員	前回の会議の後、恋野小学校の全保護者の意見を聞きたいと思い、校名について、個人的にというか、恋野小PTAの委員3人で意見合わせて、1. 新しい学校名を希望、2. 今の隅田小学校のままでよい、3. どちらでもよいの3つから選んでもらうアンケート

	ートをとらせていただきました。 全家庭で 30 ありますが、3 家庭お休みだったので、全部で 27 家庭分、回答を集めさせていただいたんですけれども、27 家庭中の 9 家庭が新しい学校名をご希望されました。隅田のままでよいが 27 家庭中の 7 家庭で、どちらでもいいが 11 家庭でました。 隅田のままでよいという方々も、理由を書いていたんですけど、理由は、皆さん一致で時間、予算、人員を削減できるのであれば、その削減した分をもっと違うところに使ってもらいたいという理由。どちらでもよいという方の中でも、半分ぐらいの方々は同じような感じで、もし予算とかが削れるのであれば、隅田でいいんじゃないかという意見があったので、全体的には 11 と 7 の 18 家庭はどちらでもよいと隅田でよいに傾いたというのが実際の話です。結果、私自身は隅田のままでいいんじゃないかって思ってたんですけど、考えた結果、いろんなところで話を聞くと、新しい学校になる前提からこの会議が始まってるはずなんだけど、というのを聞いて、校名変えるとか変えないとかいう話をしてる時点で時間の無駄と思ったときに、新しい学校にする方に絶対流れていくと皆さん思ってると思います。だって新しい学校を希望も 9 家庭いらっしゃるんで、恋野側としては。 この保護者の意見を汲むとすれば、新しい学校名にするけど、ちょっとでも時間を短く決めて、もっと違うところに時間を費やすことができれば、皆さんの意見が一致する。という結果に落とし込ませていただいたので、新しい学校でいいと思います。早くしましようというところです。
委員長	予算は削ったから、他で増えるということないですよ。増やしてもらいたいと思えば、この会議で言ってください。言った分しかできませんから。予算削ったから、その分どっかで子供たちのためになるとかそんなことはないですよ。 先ほど言ったようにこれから何十年も続いていくのが、この令和 10 年から始まるんです。これから再編まだありますから、そこが、吸収されるんやとなったら、おそらく反対するところがいっぱい出てくるんちゃう。 これから新しい学校を作っていく第 1 が恋野と隅田なんですよ。校歌と校章と、例えば綴帳やめたとしても、その金が回ってくるかって絶対そんなことないです。欲しいもあったら、今のうちに要求しといてください。
委員	子供を 1 年生から隅田小学校へ行かせて欲しいという要望をだして、今回通ったという形の中で、再編統合に伴い学校を新しくするという話がある時点であつたじゃないですか。学校名変わる、校歌も変わる、だから新しい学校に行くっていう感覚で思ってもらったらっていうことだったので、その時はそこはどうでもいいって言うじゃないですか、隅田の方に行かせて欲しいから。 この前の校歌変わる、学校名変わるという話し合いで、私はそこにお金使うのであれば、違うところに使ってもらいたいなという意見をしたときに、恋野に長くからずっと住まれてる方からの意見で、恋野は吸収されるんですよっていう言葉を聞いたときに、私も去年、恋野に主人の実家があるので、建て替えようということ、

	人数も少ないのもわかった上で、恋野に住むことを決意した。 主人にも聞いたんです。恋野小学校なくなるのをどういうふう考えてる、誇りに思ってきて、恋野小学校を残して欲しい、それとも名前も残して欲しいって聞いたときに、育ったところやから、そこは寂しい部分もあるけど、今後の子供のことを考えると、そこは違うんじゃないかという話しをしたんです。 さっき言ったようにお金のことは気にしないでいいっていう感じなんでしたら、新しい名前でもいいのかなあという1つの私の思いなんですけど、何かその人数少ないから吸収されるっていう古くから育った人たちはそう思うのかもしれないですけど、じゃあ、私らみたいに次の世代で帰ってこようと今まで思った人がどんだけいたんですかということまで思ったんですよ。 恋野が誇りで、帰ってきてた人が多いのであれば、実際こういうこともなかったん違うかなとかね。私は嫁に来た側やから、それやったら、もっと住みやすいようにしてたらよかったんちゃうとか。 こっちに来てるんですけども、何かやっぱり不満も結構あって、若い子が引っ張っていくというよりも、古くからおる人の意見や思いの方が強すぎてあんまり言えない。今のままならこういう話し合いに入っていくのはやめとこうかなっていうのが若い人の考えというか、若い人も少ないんですけども。 やっぱり住んでる以上、よくしていきたいっていう気持ちはすごくあるので、子供のことも考えてしていただきたいと思います。
委員	私も生まれたときからずっと恋野で住んでいて、恋野にすごく愛着があって、その恋野小学校がなくなるとなったときにすごく寂しくて、でも仕方ないなと思ったりもしてた。 再編統合ということで、新しい名前になると聞いていたので、そうなると思っていたんですけども、他の保護者の話を聞いて、子供たちのことを思ったら、校歌とかを変えるのに予算を使うならってずっと言っていたんですけど、ここでそのお金のことを聞いて、それやったらもう新しい校歌・校名でいったらいいんじゃないかと思います。
委員	前回の皆さんの意見を聞いてて、すごい恋野に愛着があったので、私は別に隅田の人も隅田の思いがあるのかなと思ったので、恋野隅田でいいのかなと思ってました。 今日は皆さん新しいのと言われて、私はお嫁に来た身なので、恋野隅田でも新しいのでもどちらでもいいかなと思います。でも校歌と校章については、新しいものにして、一緒になった児童たちが1から一緒に覚えていく、1からスタートするという意味で一緒にやっていけるので、校歌・校章については新しいものにして、一緒に慣れ親しんでいったらいいかなって思います。
委員	学校に出入りして思ってるのは、校歌とかは新しい先生が恋野に来たときにその校歌を聞いて、恋野というのはこういう場所なんやなと、最初を知るのが校歌だっていう話を聞いたことがあって、そういう意味でも新しい学校になれば校歌は新しい

	ものが必要と思います。 学校名も今まで説明会が何度も行われてきて、そこに参加してきましたが、最初から新しい学校にするんだという説明しか聞いてなくて、話し合いで決めれるんよというのは聞いてなくて、例えば隅田の方が隅田にしたい。どうしてもしたいってなったらどうなりますかと質問させてもらったときに、最終的には市長が新しい学校つくるというのが、私たちの考えだからそれを変えることはありませんと、市長が言われたと思います。なので、新しい学校名になるんだとしか私は意識になかったです。 新しい学校になるとときには、先生方のチームワークや子供たちのチームワークを考えたら、新しい学校名にして、1 からスタートする、1 つの節目を作るということかなと思います。
委員	私も同じで新しい学校になる。だから校名も校歌も校章も変わりますよという説明のもとに、この会議に参加させていただくことになったので、1 回目の隅田の会議のときに、そんな話は聞いていないという人がいたことにすごい驚いたんです。 いや、何回も言うてたやんって思いながら聞いてたので、そこからのこの話し合いが始まったことにもちょっとびっくりしたんですけど、変わるべきものやと思っててました。 隅田小の 50 周年を自分が保護者のときにやらしてもらって、そんだけしか歴史ないんやと思ったら一緒になって校名はそのまま残ってるけど山内小学校とか兵庫小学校が一緒になってる。1 回途切れて 50 年で、その度に校名が消えていくのはどうかと思うという意見が隅田の方の話し合いの中で出てきた。 もう一緒になって恋野の子供と隅田の子供が新しい学校でスタートを切る。その意識の方が大事と思っているので、それが恋野隅田小学校でも隅田恋野小学校でも構わないんですけど、今の学校名を変えて新しい学校でという前提のもとに話し合いを早く進めていく。新しい学校の名前どうしましょうとか、学校名を元に戻すとか、そのままでいくとかっていう話し合いはもう飛ばして、新しい学校という意識でしていただく方がいいのかなと思っています。 子供たちのこともそうですけど、最初にここに入らしてもらうとき、子供が良いスタートを切れるようにとか、子供に負担がないようにっていうこともですけど、まず学校を支えていってくださる保護者とか地域の方、私たちコーディネーターは特に、保護者の方とか地域の方との関わりが深いので、ここを一番大事に、その方たちも気持ちよくスタートが切れる方法を考えて欲しい。子供と同じぐらい大事に考えて欲しいですということを一番最初に言わしてもらった。 それを考えるとやっぱり新しい学校でのスタートっていうのが、校名も校章も校歌も考えてっていう方がいいかなと思っています。
委員	私は違った立場かなとは思いますが、プラスアルファになればと思って話させていただきます。 私自身、小学校 3 年生のときに、3 つの学校が統合しました。もちろん名前はなく

	なっています。今の西部小学校という形になっています。今となったら前の学校の名前どうのこうの、この仕事しとるし、いろいろ思ったりもするんですけども、子供ながらに新しい学校に統合した、たくさん友達増えた、新しい名前新しい校歌ってわくわくどきどきしたかなというのを思っています。 今回、校名校歌について、どこかで人数の加減とかいろいろ、決めるにあたって出るかなって心配して、旧の2つの学校の名前は入れないとか、昨年度に話し合ったところです。なのに、なぜそこを最初に皆さんに大きくアピールしていけなかったのかというのが残念に思っています。時間をとって無駄なことになっていってしまってるんじゃないかなと思います。 ここからもう1つ嬉しい話というか、残念な話になるのかもしれないんですけども、修学旅行それから遠足とかいったときにバスの前に、恋野小学校と書いてもらっています。見学を終えて戻ってきたら、いっぱいガイドさんが集まってきて、「恋野小学校ってすてきな名前やな」とガイドさん同士の中で、お話してくれることを、ガイドさんがいつも「ここでも言われたね」、「恋野小学校！って言うてくれるよ」と言ってくれます。 私としては恋野という名前をこの再編統合でなくなってしまうのではなくて違った形でも残していって、学校名は新しい名前をという考えになってもいいのかな。その新しい名前になりつつ、そして恋野という名前をどこかで残すことを考えていきたいと思っています。
委員	今こうやって地域の方であったりとか、いろんな方から考えを吸い上げるのは、再編統合が正式に決定する前の段階にやっていただいといて、その吸い上げたものをもとに、市の方で方向性をしっかりと示してもらった上で、この準備委員会を進めていってもらうことが一番スムーズであったりとか、自分らもわかりやすいかなというふうに思っています。 その辺の説明であったりとか、隅田地区には浸透しきれてなかったからこうなったんかなという思いも自分の中では確かにあります。 市の方向性であったりとか、最初こういうふうなものを立ち上げて議会を通過でどのタイミングが正式に決定したかって、僕もはっきりわかってないところがある。これからいろんなところで再編あると思うんですけども、正式に決定する前に、いろんな地域の方であったりとかの意見を吸い上げて、方向性をしっかりと出してもらえることが、自分らにとっても大事になってくると思っています。
委員長	当初説明を聞いて、新しい学校をつくるということをわかってるんですけど、話し合ってるうちに吸収されるような気持ちになったんですよ。 ふと気づいて読み直したら、いや違うよね。新しい学校作るんやね。逆に言うと隅田にしてもチャンスなんですよ。新しい学校を作る。これから前向きに考えていただいて、新しい学校を新しい校区のもとで作っていく、これ隅田の小学校を1つランクアップするチャンスなんですよ。 だから途中から、私は新しい学校やから新しい名前つけようね。ただし、そこに恋

	野と隅田の2つ入れてもええやんと。それは別にかまへんと思うんやけど、恋野だけとか隅田だけにしてしまったら、何かほんまに吸収されるという思いがやっぱりあるんで、これは私も何で今更校名をこんなとこで出すんやと思ったんですけど、それはもうちょっとPRがいったかなと思います。 お聞きの通り、これ多数決とってもしゃあない話なんで、とりあえずここでは新しい学校作ると。単独の隅田だとか、恋野だけの名前は使わないと、これでよろしいですか。 それではこの件はそれで進めて参ります。
委員	校歌を作るにあたって、1人推薦したい人がいるんです。橋本市出身の20周年のときにも曲を作ってくれた冷水乃栄流さん。東京芸大を出て、現在も活躍くださってると思うんで、いいかなと感じます。 さっきから子供たちにいろんなモチーフを出してもらって、それをもとにお願いするとか、そういう形もいい案かなと思ってたんで、それだけ事務局に心に留めておいて欲しいと思って言いました。
委員長	校歌と校名は両校の中で進めていくと思いますけども、参考で控えておいて欲しいと思います。 学校の跡地利用、また今後進んでいく校名、校歌について、何か1つ考えがありましたら、次の回までにまとめていただいて、出してもらったら、今後、隅田と打ち合わせするときにも、委員が助かると思いますんでよろしくお願いします。

③合同会議の委員について

事務局より報告（資料20P）

②合同会議の委員選定については5名以上の選定を委員長・副委員長・事務局の一任で前回委員会で承認いただいている。委員の具体的な人数と構成について事務局より提案し了承された。

委員からの質問等は以下のとおり。

	議 事
委員	合同会議の委員について、この合同会議は準備委員会をやりつつ、合同会議も同時進行なのか、準備委員会を縮小して合同会議で進めていくということなのか。
事務局	合同会議については、両準備委員会での意見の確認ということで、今回の校名につきましても、隅田の方は結論が出てませんけれども、新しい学校名を仮にこう決めていくことが両準備委員会で整いましたら、どういう形で校名を決めていくんだというところの議論や確認も必要になってきます。合同会議の方でいろいろお話をしていたかなあかんとは考えています。
委員	合同会議の委員になってしまったら、両方の会議を更なる忙しさをもらってしまうということですか。これは正直負担ですよ。先のことは気になるけど、じゃあどうするって話やけど、一任は重いという前回からお話させてもらってる校名のところを簡単に、はいじゃあこれやってでいいことなのかどうか。

副委員長	校名についてはやり方というのが書類であったと思う。要はどうやって進めていくかっていう話。僕らが決めるんじゃないくて、どういうふうに進めるか、合同会議でどんなことをするのか。細かいところがほしいです。 校名は変えるということが決まったので、それは隅田も決まった状況で合同会議が始まると思うんですけども、校名を変える変えないの段階ではいらない。隅田でも名前変えますよって決まりました。じゃあどう変えますかとなったときに、どうやって合同会議を進めていくんですか。
委員	見えなさ過ぎて、受けるに受けれない。
副委員長	この資料見て、合同会議の内容は校名・校歌・校章についての限定した合同会議だと僕は受け取ったんですけど、今の説明やったらいろんなジャンルの話もこの合同会議でするのかなと受け取れるんでどっちなのか疑問に思いました。
事務局	ここに書いてある合同会議については、校名・校歌・校章のことについてです。
委員	これを細分化してしまうと、今後の施設利用の会議も作る、校名の会議も作る、今後何かを決める度に作っていたら一体どれだけの会議に参加していかなあかんのよという不安を覚えているんですけど、その辺はどうですか。
事務局	この合同会議は先ほど申しましたように隅田と恋野の両方で話し合って進めていけないといけないこと、例えば校名の決め方をどういう形で決めていきたいと思いますかというのは、恋野だけでなく、隅田もそうですけど、皆さん一致して決めないといけません。そういうことは限られるというか、すべての事項について必要じゃないんで、両方で意見を確認してから進めないといけないことについては、この合同会議で確認・議論していきましょうという形になります。 やっぱり一番大きなところは校名とか校歌とか校章の決め方という部分になってくるということです。
委員長	跡地利用については、ここで意見はみんなから出してもらっていいと思うんです。ところが、この会議終わってから続くことなんで、委員を決めないとプツンと切れてしまうんです。 この会議が終わっても、跡地利用は、そこからが始まりみたいなもんですよ。だから、続けてやっていただく委員を決めとかんとということです。
事務局	例えば校名に関しては、こういう形で新しい学校名を決めていきたいと思いますというのが決まったら、そのあとの作業は出てきますけど、それは我々が作業していくと思うんですけど、どういう決め方をしていきたいと思いますかということを決定いただけたら、例えば新しい校名に関しては協議は終了していくと思います。 例えば全校生徒にアンケートとりましょうとか、どういうふうにとりましょうという議論が考えられますが、そこはこれからの話です。決め方についても、今までの事例とかも含めると、いろんな決め方があるので、そういったところも提案もさせてもらいながら、議論していただきたいと思います。
事務局	校名についての合同会議で考えていることについては、第1回の資料をお持ちであれば、見ていただいてもいいかと思うんですけども、33ページに新しい学校名の

	決定方法ということで、一定の考え方、これは他の自治体の方法をもとに整理したものになりますけれども、そういったものをお示しさせていただいています。 ここには募集段階、絞り込み段階、決定段階ということで、各段階に分けて、募集の際には児童を対象にするとか、保護者も対象にするとか、地域の方も対象にするとか。 また、現在の校名の取り扱いのことであったり、あとはもう数が多いからといってこれは投票ではないので、そこに決めるわけではない。そういったことを一定お示しさせていただいてるので、こういったことをもとに、実際の応募に関する具体的な条件を決めていくような場にしたいと考えています。一定事務局で原案を示させていただいて、特にご意見なければ、そのままいく。ご意見あるのであれば、一部修正しながら実際にしていくということです。 決定方法を決めていただいた後は、事務局で、学校を通じてであったりとか、広報等で募集をして、集計をして、そのあとは投票などをしながら決めていくということになりますので、合同会議の方ですべて決めて、すべて作業していくことは今のところ考えていません。
委員長	最終決定者は誰になるんですか。数で決まらないってことであれば、決める人がいるのでは。
事務局	これも第1回のときに、一定の案として考え方をお示しさせていただいてるんですけども、この準備委員会の中では、いくつかの候補が出てきた中で、やっぱりこれがいいんかという絞り込みを行っていくんですけども、最終候補ということで2点から3点を目安にですけども、絞り込んでいった後は、最終的には両校の子供たちの投票なりということで、子供たちにも最終参加いただくとか、意思決定の場に参加いただくことを、貴重なプロセスとして参加いただけたらと思っています。そこについても準備委員会で、主に合同会議でご意見聞きながら決定していきたいと思います。

7 その他

①閉校式について

各地区も閉校式に参加して、みんなで作り上げていくことで了承された。

委員からの質問等は以下のとおり。

	議 事
委員	地域の方からよく聞かれることなんですが、恋野小学校の廃校に向かったの閉校式の流れは何か決まっているものはないでしょうか。
事務局	今現時点では決まっていません。 地域の皆さん、PTAの皆さんのご意向といったところもあるかと思いますので、例えば新しい開校式とかについては、今後PTAの統合の協議も行っていくしますので、その中でお話が出てくるのかなと考えています。

委員長	できれば閉校式、盛大にやりたいですね。
委員	学校としてもやっていただきたいというお話は事務局にもしています。日程についても、自分たちで相談してるんですけど、過去の信太小学校も参考にすると卒業式の後という話もある。ただ、卒業式後であっても在校生がいるということで、学校としては午前中終業式で、その流れでいけるのかなと話しています。 それから、教育課程の一部として、それぞれの学校で廃校については考えていけない。ただ、開校式については新しい学校ということで、来年度の教育課程の中で、各校で新しい学校の開校式をどうするかっていうのを子供たちの総合的な学習の時間とかを使って考えて、こんなんしょう、あんなんしょうという意見交流をしたらどうかを校長の方で2つの学校で相談していこうという話にはなっています。 また、7月2日に新しい学校の教育課程についても校長同士お互い話をして、7月の合同職員会議というのに向かっていきたいと考えています。 閉校式についてはご協力いただきたいと思いますので、よろしくお願いします。